

看護専門科目	基礎看護学					
看護学科	必修	1単位	講義	平成30年度	前期	1回生
科目名	看護技術論					
担当教員	◎三毛美恵子 森嶋道子					
目的	看護の対象となる人々の健康の促進や安全・安楽に必要な看護技術の基礎的能力を養う					
目標	1. 看護実践における看護技術の重要性を説明できる 2. 人間にとっての環境の意義と療養環境を整える方法を説明できる 3. 対象の安全と安楽を守るための基本的な方法を説明できる 4. ボディメカニクスの基本原則と効果的で効率的な方法を説明できる 5. 対象の健康を評価するための技術を説明できる 6. 清潔保持に関する生理的メカニズムやその援助方法を説明できる					
他科目との関連						
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	筆記試験	定期試験の得点				1
	レポート					
	記録等					
	その他					
評価基準	総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。					
教科書	①志自岐康子ほか「ナーシンググラフィカ基礎看護学③」メディカ出版 ②志自岐康子ほか「ナーシンググラフィカ基礎看護技術①」メディカ出版 ③ヴァージニア・ヘンダーソン「看護の基本となるもの」日本看護協会出版会 ④フロレンス・ナイチンゲール「看護覚え書き」現代社					
参考資料	適宜指示する					
備考 (受講上注意、 事前学習等)	関連科目の教科書や授業資料等を活用して受講すること。 この科目は今後の看護学関連科目の基盤となる考え方や看護技術を学ぶものであるため、しっかりと学習すること					